

◇ 燃 費 に 関 す る 表 示 例

【表示事項】

- A 公式テスト値（JC08 モード燃料消費率、国土交通省審査値）又は公的第三者によるテスト値である旨
- B 定められた試験条件下での数値であり、実際の燃費は使用環境や運転方法により異なる旨

掲載車の前提：スカーレット G グレード、CVT のみの設定、駆動は2WD と4WD の設定あり

<表示例 A-1>

■新聞・チラシ広告の表示例（同一紙面に一車種・一グレードの燃費のみを掲載する場合）

スカーレット G 2WD



燃料消費率
(国土交通省審査値)

22.6 ※ km/L

※燃料消費率は定められた試験条件での値です。
お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法
(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費
率は異なります。

A 公式テスト値である旨

B 燃費に関する付記説明

■公式テスト値である旨及び燃費に関する付記説明は

- ①燃費の表示と一体として視認できるよう表示すること
- ②最低でも8ポイント以上の大きさと表示すること
- ③強調表示（燃費）と同一、または著しく異ならない程度の大きさで表示すること
（最低でも、強調表示した文字の5分の1以上（最低8ポイント以上））
- ④文字間及び行間の余白を空けるとともに、背景の色とは対照的な色の組み合わせにすること等により、視認性を確保すること

<表示例 A-2>

■新聞、チラシ広告の表示例（同一紙面に複数車種の燃費を掲載し、燃費の付記説明を一括表示する場合）

○チラシ広告（B4 サイズ以上の例）の場合

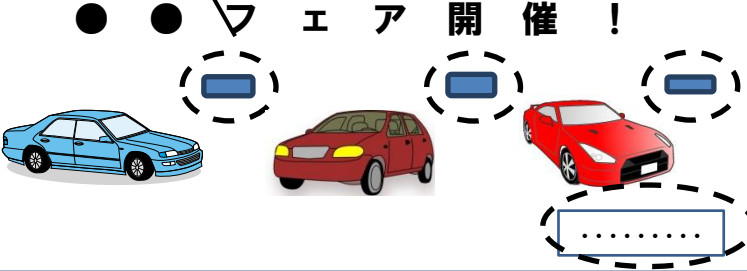


燃料消費率
(国土交通省審査値)

22.6 ※ km/L

< JC08モード 燃料消費率 > について
※燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。

フェア開催！



■複数車種の燃費を表示する場合で、燃費に関する付記説明を一括表示する場合、燃費に関する付記説明は

- ①燃費の表示に※を付ける等、燃費表示との関連が明確になるよう表示すること
- ②広告スペースが5段以上又はB5サイズ以上の場合は10ポイント以上、10段以上B4サイズ以上の場合は12ポイント以上の大きさと表示すること
- ③強調表示（燃費）と同一、または著しく異ならない程度の大きさで表示すること
（最低でも、強調表示した文字の5分の1以上（最低8ポイント以上））
- ④文字間及び行間の余白を空けるとともに、背景の色とは対照的な色の組み合わせにすること等により、視認性を確保すること

＜表示例 A-3＞

■インターネットバナー広告（220ピクセル×75ピクセル以下のスペース）の表示例
（燃費の付記説明をリンク先で表示する場合）

＜インターネットバナー広告＞	＜リンク先ホームページ＞
新型スカーレット G 2WD JC08モード 燃料消費率 22.6 km/L ※ （国土交通省審査値） 燃費について詳しくはここをクリック！	新型スカーレット G 2WD  JC08モード 燃料消費率 22.6 km/L ※ （国土交通省審査値） ※燃料消費率は定められた試験条件での値です。 お客さまの使用環境（気象、渋滞等）や運転方法（急発進、エアコン使用等）に応じて燃料消費率は異なります。

■220ピクセル×75ピクセル以下の広告スペースで燃費に関する付記説明をリンク先で表示する場合は

- ①リンク先に誘導する文言は燃費の表示と一体として視認できるよう表示すること
- ②誘導する文言及びリンク先の表示は最低でも8ポイント相当以上の大きさで表示すること
- ③強調表示（燃費）と同一、または著しく異ならない程度の大きさで表示すること（最低でも、強調表示した文字の5分の1（最低8ポイント相当）以上）
- ④文字間及び行間の余白を空けるとともに、背景の色とは対照的な色の組み合わせにすること等により、視認性を確保すること

＜表示例 A-4＞

■店頭ツール（横断幕等）における表示例

■横断幕の例

新型スカーレットは ＜G 2WD の場合＞	JC08モード 燃料消費率 22.6 km/L ※燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客さまの使用環境（気象、渋滞等）や運転方法（急発進、エアコン使用等）に応じて燃料消費率は異なります。
-------------------------------------	---

■公式テスト値である旨及び燃費に関する付記説明は

- ①燃費の表示と一体として視認できるよう表示すること
- ②最低でも8ポイント以上の大きさで表示すること
- ③強調表示（燃費）と同一、または著しく異ならない程度の大きさで表示すること（最低でも、強調表示した文字の5分の1以上（最低8ポイント以上））
- ④文字間及び行間の余白を空けるとともに、背景の色とは対照的な色の組み合わせにすること等により、視認性を確保すること

<表示例 A-5>

■カタログ（主要諸元欄は除く）の表示例（同一頁に一車種・一グレードの燃費のみを掲載する場合）

<燃費を掲載した頁（主要諸元欄は除く）>

新型●●は G 2WD 燃料消費率 JC08モード ※ 22.6 km/L （国土交通省審査値） 	
---	---

< **JC08モード** 燃料消費率 > について

※燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境（気象、渋滞等）や運転方法（急発進、エアコン使用等）に応じて燃料消費率は異なります。

POINT !

■公式テスト値である旨及び燃費に関する付記説明は

- ①燃費の表示と一体として視認できるよう表示すること
- ②最低でも8ポイント以上の大きさで表示すること
- ③強調表示（燃費）と同一、または著しく異ならない程度の大きさで表示すること
（最低でも、強調表示した文字の5分の1以上（最低8ポイント以上））
- ④文字間及び行間の余白を空けるとともに、背景の色とは対照的な色の組み合わせにすること等により、視認性を確保すること

<表示例 A-6>

■カタログ（主要諸元欄は除く）の表示例

（同一頁に複数車種の燃費を掲載し、燃費の付記説明を一括表示する場合）

<燃費を掲載した頁（主要諸元欄は除く）>

G 2WD JC08モード ※ 燃料消費率 22.6 km/L （国土交通省審査値）	
G 4WD JC08モード ※ 燃料消費率 20.4 km/L （国土交通省審査値） 	

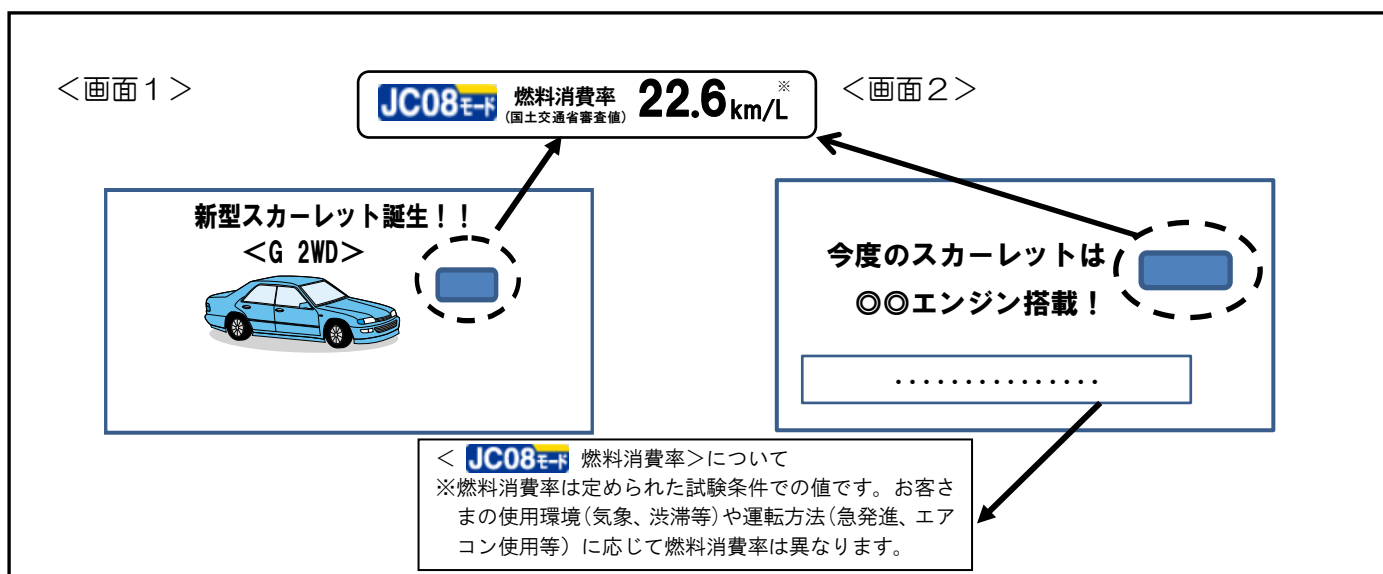
< **JC08モード** 燃料消費率 > について
※燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境（気象、渋滞等）や運転方法（急発進、エアコン使用等）に応じて燃料消費率は異なります。

■複数車種の燃費を表示する場合で、燃費に関する付記説明を一括表示する場合、燃費に関する付記説明は

- ①燃費の表示に※を付ける等、燃費表示との関連が明確になるよう表示すること
- ②スペースが5段以上又はB5サイズ以上の場合は10ポイント以上、10段以上B4サイズ以上の場合は12ポイント以上の大きさで表示すること
- ③強調表示（燃費）と同一、または著しく異ならない程度の大きさで表示すること
（最低でも、強調表示した文字の5分の1以上（最低8ポイント以上））
- ④文字間及び行間の余白を空けるとともに、背景の色とは対照的な色の組み合わせにすること等により、視認性を確保すること

＜表示例 A-7＞

■テレビCMの表示例（燃費の付記説明を複数画面で表示する場合）

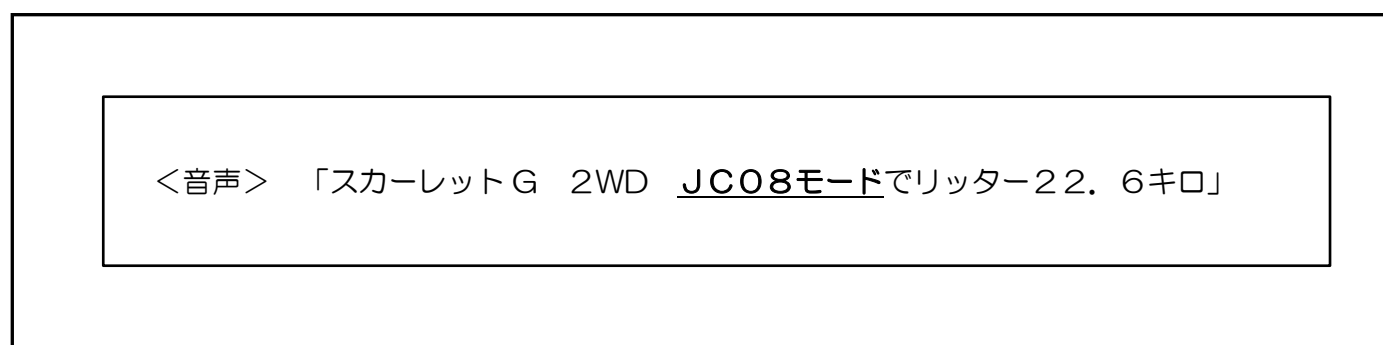


■公式テスト値である旨及び燃費に関する付記説明を複数画面で表示する場合は、

- ①燃費の表示に※を付ける等、燃費表示との関連が明確になるよう表示すること
- ②1行あたり最大50文字、15秒以内のCMの場合は最低1.5秒以上、16秒以上のCMの場合は2秒以上表示すること
- ③強調表示（燃費）と同一、または著しく異ならない程度の大きさで表示すること（最低でも、強調表示した文字の5分の1以上）
- ④文字間及び行間の余白を空けるとともに、背景の色とは対照的な色の組み合わせにすること等により、視認性を確保すること

＜表示例 A-8＞

■ラジオCMの表示例（燃費の付記説明を省略する場合）



- 時間の関係で公式テスト値である旨及び燃費に関する付記説明を全て表示できない場合は「JC08モード」である旨を表示することで代えることができる

◇ ASV 技術に関する表示例

【表示事項】 機能の内容、作動条件等の説明表示及び機能が作動しない条件等の打消し表示
(ASV 技術に関する説明等)

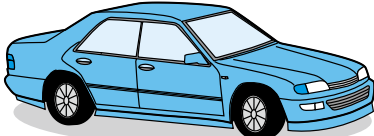
<表示例 B-1>

■新聞・チラシ広告・インターネット等の表示例

(ASV 技術の機能・効果を端的に表わす用語・映像表現を用いない場合)

●●システム*(衝突被害軽減ブレーキ)搭載!

.....



※●●●●ブレーキは、〇〇km/h 以下で前方の車両や障害物と衝突する可能性がある場合に作動し、自動的に停止又は減速することにより衝突回避・被害軽減を図ります。歩行者や小型の障害物には反応しません。路面状態や気象条件等によってはシステムが作動しない場合があります。システムだけに頼った運転はせず、安全運転を心がけて下さい。
詳細は、Web 又は店頭でご確認下さい。

■ASV 技術に関する説明等は

- ①強調表示と一体で視認できるよう表示すること
- ②最低でも8ポイント以上の大きさで表示すること
- ③強調表示と同一、または著しく異ならない程度の大きさで表示すること（最低でも、強調表示の5分の1（最低8ポイント）以上）
- ④文字間及び行間の余白を空けるとともに、背景の色とは対照的な色の組み合わせにすること等により、視認性を確保すること

<表示例 B-2>

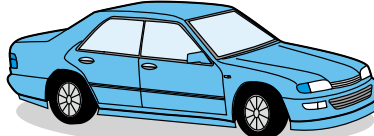
■新聞・チラシ広告・インターネット等の表示例

(ASV 技術の機能・効果を端的に表わす用語・映像表現を用いる場合)

新 型 ● ● は 自 動 で 止 ま る !

● ● ブ レ ー キ 搭 載 !

.....



※●●●●ブレーキは、〇〇km/h 以下で前方の車両や障害物と衝突する可能性がある場合に作動し、自動的に停止又は減速することにより衝突回避・被害軽減を図ります。歩行者や小型の障害物には反応しません。路面状態や気象条件等によってはシステムが作動しない場合があります。システムだけに頼った運転はせず、安全運転を心がけて下さい。
詳細は、Web 又は店頭でご確認下さい。

■ASV 技術に関する説明等は

- ①強調表示と一体で視認できるよう表示すること
- ②最低でも12ポイント以上の大きさで表示すること
- ③強調表示と同一、または著しく異ならない程度の大きさで表示すること（最低でも、強調表示の3分の1（最低12ポイント）以上）
- ④文字間及び行間の余白を空けるとともに、背景の色とは対照的な色の組み合わせにすること等により、視認性を確保すること

<表示例 B-3>

■インターネットバナー広告（220ピクセル×75ピクセル以下のスペース）の表示例

（ASV 技術の機能・効果を端的に表わす用語・映像表現を用いる場合で、ASV 技術に関する説明をリンク先で表示する例）

<バナー広告>

自動で停止する

●●ブレーキ搭載

作動しない場合の条件等があります
詳しくはここをクリック！



<リンク先ホームページ>

※●●●●ブレーキは、〇〇km/h 以下で前方の車両や障害物と衝突する可能性がある場合に作動し、自動的に停止又は減速することにより衝突回避・被害軽減を図ります。歩行者や小型の障害物には反応しません。路面状態や気象条件等によってはシステムが作動しない場合があります。システムだけに頼った運転はせず、安全運転を心がけて下さい。詳細は、Web 又は店頭でご確認下さい。

■220ピクセル×75ピクセル以下の広告スペースの場合で ASV 技術に関する説明をリンク先で表示する場合は

- ①リンク先に誘導する文言は ASV に関する表示と一体として視認できるよう表示すること
- ②最低でも 12ポイント以上 の大きさで表示すること（ASV の機能や効果を端的に表わす用語・映像を用いない場合は 8ポイント以上）
- ③強調表示と同一、または著しく異ならない程度の大きさで表示すること（最低でも、強調表示の 3分の1（最低12ポイント）以上（ASV の機能や効果を端的に表わす用語を・映像表現を用いない場合は 5分の1（最低8ポイント）以上）
- ④文字間及び行間の余白を空けるとともに、背景の色とは対照的な色の組み合わせにすること等により、視認性を確保すること

<表示例 B-4>

■店頭ツール（横断幕等）の表示例

（ASV 技術の機能・効果を端的に表わす用語・映像表現を用いる場合）

■横断幕の例

スカーレットは自動で停止※する●●ブレーキ搭載

※作動には条件があります。詳しくはスタッフまで。

■スペース等の関係で ASV 技術に関する説明等を表示できない場合は、「作動には条件があるため、詳しくはスタッフまで尋ねられたい旨」を

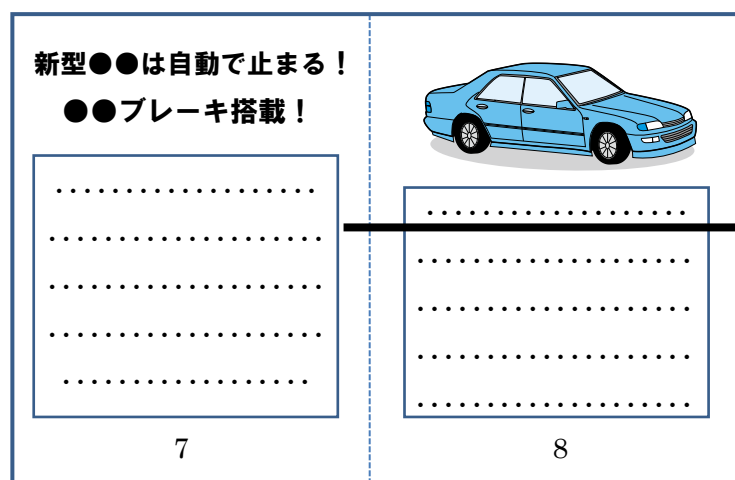
- ①強調表示と 一体で視認できるよう表示 すること
- ②最低でも 12ポイント以上 の大きさで表示すること
- ③強調表示と同一、または著しく異ならない程度の大きさで表示すること（最低でも、強調表示の 3分の1（最低12ポイント）以上）
- ④文字間及び行間の余白を空けるとともに、背景の色とは対照的な色の組み合わせにすること等により、視認性を確保すること

<表示例 B-5>

■カタログの表示例

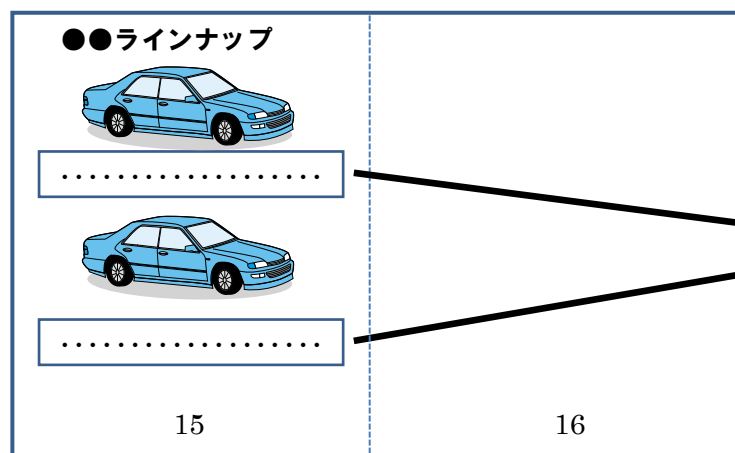
(ASV 技術の機能・効果を端的に表わす用語・映像表現を用いる場合)

<ASV の機能等について説明した頁>



※●●●●ブレーキは、〇〇km/h 以下で前方の車両や障害物と衝突する可能性がある場合に作動し、自動的に停止又は減速することにより衝突回避・被害軽減を図ります。歩行者や小型の障害物には反応しません。路面状態や気象条件等によってはシステムが作動しない場合があります。システムだけに頼った運転はせず、安全運転を心がけて下さい。詳細は、Web 又は店頭でご確認下さい。

<同カタログ内での別頁（ASV の機能等についての記載はない頁）>



自動停止する●●ブレーキ搭載!!
※●●ブレーキの詳細は P7 をご確認ください

POINT !

■ASV 技術に関する説明は

①強調表示と一体で視認できるように表示すること

ただし、カタログ中の ASV 機能を記載した頁以外で ASV 機能や効果を端的に表わす用語等を使用する場合は、「近接した箇所に詳細に説明した頁を確認されたい旨」を表示すること（「詳しくは P●を確認されたい旨」等）で代えることができる

②最低でも 12ポイント以上の大きさと表示すること

③強調表示と同一、または著しく異ならない程度の大きさと表示すること（最低でも、ASV に関する表示の 3分の1（最低 12ポイント）以上

④文字間及び行間の余白を空けるとともに、背景の色とは対照的な色の組み合わせにすること等により、視認性を確保すること

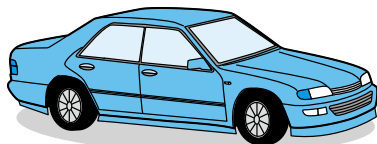
<表示例 B-6>

■テレビCMにおける表示例

(ASV 技術の機能・効果を端的に表わす用語・映像表現を用いる場合)

<画面1>

自動で停止する●●ブレーキ※搭載！



<画面2>



※速度や対象物、気象条件等によっては停止
又は減速しない場合があります。

詳細は Web 又は店頭でご確認下さい！

※表示と併せて「音」で注意を促す対応でも可

■ASV 技術に関する説明を複数画面で表示する場合は

- ①強調表示に※を付ける等、関連が明確になるよう表示すること
- ②1行あたり最大30文字、最低2秒以上表示すること
併せて、音を入れる、又は画面上にマークを入れる等により、注意を促すこと
- ③強調表示と同一、または著しく異ならない程度の大きさで表示すること（最低でも、強調表示の3分の1以上）
- ④文字間及び行間の余白を空けるとともに、背景の色とは対照的な色の組み合わせにすること等により、視認性を確保すること

<表示例 B-7>

■ラジオCMにおける表示例（ASV 技術の機能・効果を端的に表わす用語・映像表現を用いる場合）

<音声> 新型●●は自動で停止する●●ブレーキ搭載。作動には条件があります。詳しく Web 又は店頭でご確認下さい

■時間の関係で、ASV 技術に関する説明表示を全て表示できない場合は、「作動には条件があるため、詳しくはWeb（又は店頭）で確認するよう促す（「作動には条件がありますので、詳しく Web（又は店頭）でご確認下さい」等）」ことで代えることができる